

川崎市労働資料室だより

NO.29 令和3年春号

2月には気温が20度を超える日があったかと思えば、10度を下回る日もあったりと寒暖の差が激しい季節になっています。皆様も体調に気をつけて下さい。

さて、今号は「川崎市労働資料室」を多くの方々にご利用いただけるよう、資料室の概要やご利用方法、所蔵図書等についてご案内いたします。労働資料室は毎日(年末年始、労働会館の休館日を除く)開室しておりますので、身近な図書室としてぜひご利用ください。

川崎市労働資料室とは・・・

勤労市民・経営者・研究者・一般市民のさまざまな活動に役立つ労働関係資料専門図書館を目指して、労使間の諸問題や勤労者の福祉の向上を図る調査・研究に関する図書・雑誌、新聞、機関誌(紙)、各調査資料など約42,000点を所蔵しています。

学問的、社会的に貴重な内外の労働に関する史・資料、文献等を広く収集・保管し、労働問題に関する調査や研究、学習等の活動を資料提供の面から援助し、また資料検索のご相談にも応じております。収集した図書資料は、どなたでも自由に閲覧室でご利用になれます。一部ご対応できない資料を除き貸出しもいたしております。皆さまのご利用を、お待ちしております。

◆開室時間

午前9時から午後5時まで。

◆借りる

本・雑誌合計10冊、2週間まで。延長の際は、電話にて承ります(1回まで)。お借りになった資料は、返却期限内に資料室カウンターにお返しください。

◆休室日

年末年始(12月29日～1月3日)他、臨時的に休室になることがあります。ホームページ・掲示にてご案内しております。

◆資料相談

資料についてのご相談は、カウンターにてお受けいたします。また、電話やメールによるご相談にも応じております。

◆資料検索

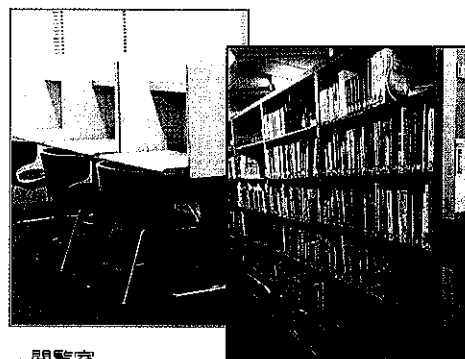
インターネットで、資料室に所蔵してある資料の検索をすることができます。

労働資料室 検索

※検索の際は、サンピアンかわさき、川崎労福協、川崎労働者福祉協議会、川崎市立労働会館などと入力しても資料検索のページにとぶことができます。

◆主な所蔵本について

- ・加除式労働法令全般
(随時、最新の法令に差し替えをしております)
- ・各種月刊冊子(労働法令、労政時報など)
- ・折々に出版される労働問題関連本
- ・各労働組合の活動状況報告、労働争議・労働判例集 など



閲覧室

書庫内風景

現在資料室では新型コロナウイルス対策を行っています

利用者の皆様にはソーシャルディスタンスの確保・マスクの着用をお願いしています。

各閲覧室に消毒用アルコールを備え付けておりますのでご利用ください。

また、ご利用中に職員が机のアルコール消毒・換気作業を行う場合がございます。

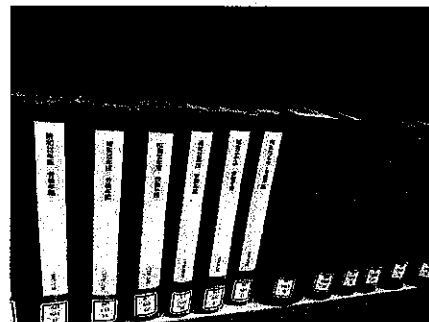
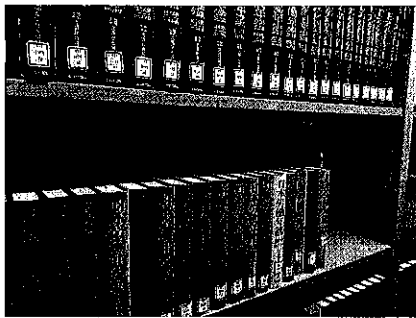
ご理解とご協力お願い致します。



所蔵資料・図書ご紹介

当資料室では、旬報社より毎年出版されている大原社会問題研究所の『日本労働年鑑』を復刻版第1集から最新巻まで所蔵しています。

戦前のものは一部原版も残っており、所蔵の一番古いものは昭和5年版(第11集)がございます。初期の巻では各地の労働争議のみが主に取り扱われていました。やがて、労働争議以外にも労働者を取り巻く社会環境も書かれるようになりました。戦後には公害問題や平和運動が、近年では非正規労働者や外国人労働者問題と社会・労働者問題の移り変わりが読み取れます。他にも国内・国外の政治動向が簡単にまとめられているので、大正から現在まで、その時々々の社会状況を調べたいという方にもお勧めできる書籍です。



川崎市労働資料室だより 第29号 令和3年3月発行

編集・発行 川崎市労働資料室
郵便番号 210-0011
川崎市川崎区富士見 2-5-2
サンピアンかわさき(川崎市立労働会館) 5階
電話 044-211-1300
ホームページアドレス
<http://www.kawasaki-city-lml.jp/>

